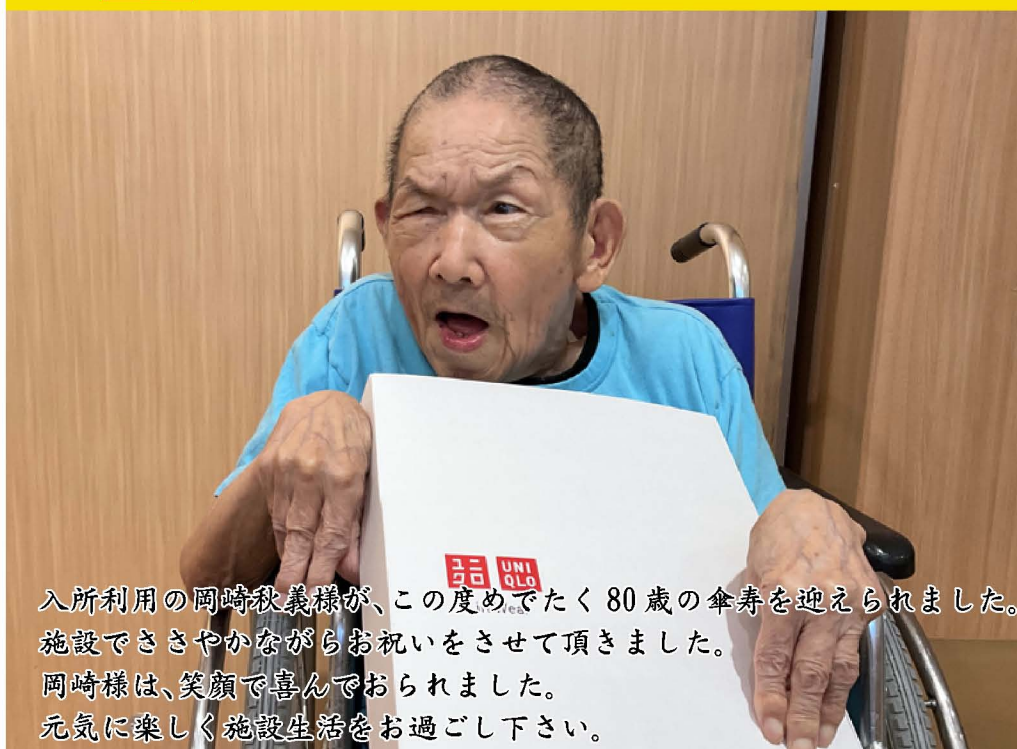


傘寿 おめでとうございます



入所利用の岡崎秋義様が、この度めでたく80歳の傘寿を迎えられました。施設でささやかながらお祝いをさせて頂きました。岡崎様は、笑顔で喜んでおられました。元気に楽しく施設生活をお過ごし下さい。

はばたき

令和第13号
(No.121)

発行: (株) 啓仁会
天草更生園
熊本県天草郡
苓北町上津深江
-就労・生産-
クリーニング
縫製・軍手・ウエス製造
印刷・珈琲
珈琲工房 麟泉
TEL 0969-35-1311
FAX 0969-35-1312
<http://www.k-keijinkai.or.jp>
印刷: 天草更生園印刷科

珈琲工房 麟泉
LINE公式
アカウント



夏まつり

楽しいな

ビールがうまい

ジャンボリ ミッキー!

新利用者紹介

就労継続支援B型利用
小松孝行さん
頑張りますので、よろしくお願いします。

就労継続支援B型利用
白川洵子さん
7月からフリーニングで働いています。よろしくお願いします。

就労継続支援B型利用
荒木康夫さん
苓北町志岐から来た荒木康夫です。仕事を早く覚えて、みんなと仲よく作業できる様に頑張りたいです。

入所利用者
唐田一彦さん
8月1日に入所しました唐田です。よろしくお願いします。

入所利用者
平田光男さん
8月8日に入所しました平田です。よろしくお願いします。

新職員紹介

生活支援員 奥野良治
4月1日より、苓龍苑より異動して参りました奥野良治です。
利用者さんの生活の支援等一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

職業指導員 塩谷秋浩
入職して早いもので5か月が過ぎようとしています。覚える事は、まだ沢山ありますが、少しでも早く皆様のお役に立てるよう頑張つてまいります。

職業指導員 森俊夫
みなさんと一緒に楽しく作業ができるように一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

生活支援員 山下真紀
4月1日から入職しました。初めての障がい者支援施設なので、教えていただく事も多いですが、よろしくお願いします。

職業指導員 吉岡正秀
6月1日から印刷・珈琲事業部で世話になっております。初めての事ばかりで皆様にご迷惑をお掛けしてありますが、一所懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

看護師 岩下保雅
7月1日から入職しました。これまでの経験を活かして日頃の業務を頑張つて行きたいと思っています。よろしくお願いします。

調理員 津澤正和
5月1日より天草更生園に入職しました津澤正和です。利用者さんに「おいしい」と言ってもらえる食事を一生懸命作りたいと思います。よろしくお願いします。

生活支援員 山下希璃
9月1日から入職しました。初めての介護の仕事なので、教えていただく事も多いですが、よろしくお願いします。

職業指導員 岡部一彦
4月からフリーニング工場でお世話になってます岡部です。通所利用者の方の送迎支援と工場の作業を兼任しています。工場にいる時間が短いですが、皆様に色々と教えてもらいながら頑張つて行きたいと思っています。よろしくお願いします。

行事予定

10月 半日外出支援
(イオンでショッピング)
ふるさと巡り(下天草方面
富岡お城祭り 出店
苓南祭 出店
ミニふれあい祭
利用者・職員懇談会

11月

あとかき

新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行されましたが、皆様はどの様にお過ごしでしょうか。天草更生園では高齢の方や免疫力が低下した方も多く利用されているため、5類移行後も変わらず、手洗い・うがい・手指消毒・マスクの着用等を継続して行い、感染症防止に努めてまいります。しかし、昨今天草地域内では季節外れインフルエンザ感染による学級閉鎖の知らせや、発熱などの痛みを伴う風邪に似た症状を訴える方も散見されており、原因は5類移行による人々の気の緩み、人流の増加、コロナが流行している間にインフルエンザの感染が抑えられた事による集団免疫の低下などが考えられるそうです。

今後も一人一人が感染対策を意識した生活を行い健康の維持に努めましょう。

※個人情報保護法の制度に伴い、本誌の写真は、ご本人の許可を得て掲載しております。

二〇二三年（令和5年度）

事業計画

障がい者支援施設

天草更生園

【生活介護事業・施設入所支援事業】
事業運営基本計画（方針）

2022年度も新型コロナウイルス感染症が、利用者の施設生活に大きく影響しました。天草更生園では入所・通所共に新型コロナウイルス感染症陽性者が発生、入所では2月にクラスター（生活介護通所利用者1名、入所利用者12名発生、最初は2月7日に1名発生、2月12日に感染者が7名となった時点でクラスター認定、2月27日に天草保健所より収束の連絡）が発生しました。この新型コロナウイルス感染症は世界で初めて発生後、4年目になり、最初の時とは対応も変わってきている部分もあります。厚生労働省の感染症法上の位置付けを今後も、2類から5類に引き上げられていくことを踏まえ、利用者（支援）して良いのか、どこをどう変えていく事が出来るかなど協議検討し、施設での対応を進めて参ります。その他の感染症も同様、私たちはそれらを踏まえ日々正確な情報を収集し、自分たちの業務（支援）に生かして参ります。

感染症以外にも重度・高齢化している利用者支援に対する対応や、利用者確保、職員の人材確保も事業継続には必須です。相談支援事業所と連携を密にしたり、天草支援学校生の実習の受け入れ、施設見学を積極的に行います。また人材確保についてはハローワークからの紹介や職員紹介制度を活用するなどして、少しでも確保できるように努めていきます。そして私たちは周りを見渡すと、人権擁護、障害者虐待、災害対策など待ったなしの対応が必要です。国の政策、方針等を鑑み利用者が安心、安全に日常生活を送れるように支援を行っていきます。

また第3期（2024年度～2028年度）の中長期計画作成に向け、検討、準備を行っていきます。

◇今年度の取り組みとして

2023年度は生活介護54名、施設入所支援53名でスタートの予定です。4月から新規利用の1名はグループホーム利用者の方で身体機能の低下もあり、サビス変更をし施設入所になる予定です。それと2022年度も施設入所の空き情報の問い合わせ等もありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり見学も難しく、入所に結びつく事はありませんでした。利用者の年齢も80歳の筆寿を迎えられた方もおられ、60歳以上の高齢の方が29名と半分以上を占めています。半面20歳代、30歳代の若い方は1人ずつであり極端な差が出ています。このように直ぐには利用者も増え見込みのない状況になっておりますが、就労継続支援B型事業も同様に重度・高齢化に向かいつつあります。就労系の利用者も天草更生園を未永く利用してもらうので、施設から家族へ色々な情報の提供を行なっております。

また重度・高齢化になられた利用者は、身体機能低下、認知機能低下、疾病の増加、廃用性症候群、口腔ケアなどの身体面の支援も多くなり、観察も重要となってきます。治療食や刻み食などの食事形態も然ります。私たちはこれらについて、勉強、研修会に参加しスキルアップを、他課との連携に努めると共に、関係市町村、関係機関（相談支援事業所、地域包括支援センター等）と連携を深め情報収集、情報提供依頼に努めていきます。

障がい者就労センター

天草更生園

【就労継続支援A型事業】
事業運営基本計画（方針）

就労継続支援A型事業では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた状態ではありましたが、全国的な感染対策の緩和により少しずつ売り上げが回復傾向にありますが、資材や燃料、光熱費等においては価格高騰が止まらず経費を圧迫する状況であります。機械類の使用法や作業工程の見直しに努め、工場内でも電気の消し忘れや水道、洗剤や薬剤の使用過多等、細かいところにも注意を払い工場全体でも経費削減に取り組みます。

現在、トラック2台を使用して集配を行っている状況ですが、その内の1台については何年度も修理を行い、長年使用し経年劣化も見られています。この1台については入替を行います。又、第1工場及び第2工場職員の連携を図り、工場内の作業をスムーズに、更に充実させるために、2024年度のインカムの導入に向け、調査、検討を行ってまいります。

障がい者支援センター

天草更生園

【就労継続支援B型事業】
事業運営基本計画（方針）

就労継続支援B型事業の病院療養類の使用量等については新型コロナウイルス感染症の影響を受けることなく例年に近い状況となっています。新型コロナウイルス感染症対策については、2023年5月8日以降現在の2類相当よりインフルエンザと同等の5類へ移行され段階的に緩和される予定ですが、今後も新型コロナウイルスやインフルエンザの感染がまん延しないよう対策を継続してまいります。又、クリーニング作業工程においてもこれまで実施してきた洗濯の処理を継続していき、利用者・職員が安心・安全に作業に従事できるように努めます。

取引先には、新型コロナウイルスの取り扱いが緩和しても、安心・安全にお使いいただける製品の提供に努めます。又、資材や重油、電気料金・価格高騰に伴うホテル・取引先の契約内容・単価の見直しを行ってまいります。

作業については、全国的に、病院で使用する病衣・タオル類の「入院セット」の需要が高まっており、天草更生園でも「昨年よりこれまで3件の取引先で導入されました。物価高の厳しい状況ではありますが、利益率が高く増収が見込まれることから、今後も療養者へ提供し、取引先である病院へ営業・調整を進め、更に契約件数を増やせるように努めます。

の感染がまん延しないよう対策を継続してまいります。クリーニング作業工程においても、これまで実施してきた感染物の取り扱いや洗濯処理についても継続して行い、利用者・職員が安心・安全に作業に従事できるように努めます。

事業運営においては、第1工場及び第2工場職員の連携を図り工場内の作業をよりスムーズに、更に充実させるために、2024年度のインカムの導入に向け、調査・検討を行ってまいります。又、就労継続支援A型事業同様、資材や燃料、光熱費等の価格高騰が止まらず経費を圧迫する状況です。工場内でも電気の切り忘れや水道、洗剤や薬剤の使用過多等、細かいところにも注意を払い工場全体での経費削減に取り組みます。

取引先には、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが移行しますが、今後も安心・安全にお使いいただける製品の提供に努めます。又、資材や重油、電気料金の価格高騰に伴う療養リース取引先の契約内容・単価の見直しを行ってまいります。クリーニング・印刷・珈琲事業の就労支援では、利用者が高齢化が進み生活介護への移行も数名の方が考えられるため、作業種目の縮小等の検討も行います。クリーニング事業では、第1工場全体の老朽化が進んでおり、特に屋根内側の劣化が見られるため改修工事を行います。又、長年使用し経年劣化が見られるトラック1台の入れ替えも行います。印刷事業では、デジタル化の普及による紙の印刷物へ需要減少といった課題の中、現在取引のある顧客との信頼関係をさらに深め今後も取引していただけるよう、また、優先調達推進法を活用し自治体への営業活動に努めます。珈琲事業では、各種イベント・販売会へ積極的に参加し、珈琲工房のPR動画を活用し知名度・売上アップに努めます。

新規利用については、4月より天草支援学校を卒業された方1名、一般から1名の利用が決定しています。支援学校卒業の若い人の利用も増えてきていますが、こちらから支援学校や幅広く各地域の相談支援事業所等への利用者獲得に向けたアプローチや事業所のアピールを行います。

ショッピング



うまい



日中活動



散歩



展望台でハイチーズ!!

ふるさとめぐり

グルメツアー



おいしいカレーライス

出前の日



今からいただきます

